



ためらわず  
知らせてつなぐ  
命の輪

# 児童虐待は社会全体で 解決すべき問題です

—11月は児童虐待防止推進月間—

問 児童福祉課 ☎内線1731

## ■ 児童虐待はとても身近な問題

子どもへの虐待は、子どもの人権を著しく侵害し、心身の健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与えます。子どもへの虐待の発生件数は増え続け、平成25年度は全国の虐待対応件数は、73,765件(速報値)に達し、最多件数を更新しています。

牛久市の虐待対応件数は、平成25年度はのべ674件(実人数72人)となっています。

## ■ 児童虐待がおきる背景

子育ては誰でも最初は手さぐりで始まります。身近な支援者がいなくて養育不安に陥り、「いつの間にか虐待に陥っていた」という例もあります。社会情勢も複雑化する中、子育てに何らかの不安や困難を抱え、「孤育て」に苦しむ親も増えています。

## ■ 児童虐待の未然防止のために「ひとりぼっちの親をつくらない」

家族が身近な地域の中で温かく見守られ、子どもを通して地域と親がつながり、地域もさらに明るくなる、そのような地域づくりが期待されています。地域全体で子どもを育て、家族を支えていくことが子どもの虐待の未然防止につながります。ちょっとした行動(やさしいまなざしやあいさつ)が子育て中の親子の心の支えになることもあります。地域全体で子育て中の家族を温かく見守りましょう。

## ■ 妊娠・子育て中は一人で悩まずに

- 妊娠・子育て中には誰もがさまざまな不安や心配を感じる時があります。妊娠中の不安や子育ての悩みなど、「しんどい」と感じている時にはひとりで悩まず、下記までご相談ください。※相談者の秘密は固く守られます。
- 「虐待を受けているのではないか」と気になる子どもを発見した時には、ためらわずに行動を起こしましょう。相談や通告は各相談窓口までご連絡ください。※通告者の秘密は固く守られます。

### 【相談や通告はこちらまで】

- ◆ 牛久市児童福祉課(家庭児童相談室) ☎873-2111 (内線1731)
- ◆ すこやか妊娠ほっとライン(茨城県看護協会) ☎029-221-1124
- ◆ 子ども家庭支援センター「どうしん」(24時間対応) ☎824-3715
- ◆ こどもホットライン ☎029-221-8181
- ◆ 土浦児童相談所 ☎821-4595
- ◆ 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000

### 【虐待の種類】

#### ■ 身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる(赤ちゃんを激しく揺さぶらないで!)、やけどを負わせる、溺れさせる など

#### ■ 心理的虐待

言葉による脅し(お前を産まなければよかった、死ぬ、消えてしまえなど)、無視、兄弟姉妹間での差別的な扱い、子どもの目の前でDV(ドメスティック・バイオレンス)を行うことなど

#### ■ ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

#### ■ 性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など



オレンジリボンには  
子ども虐待を防止するという  
メッセージが込められています。